

所沢市立美原中学校 第1学年〔美術〕	担当	麻生 敬子
--------------------	----	-------

美術科の目標
 ○楽しく美術の活動に取り組み、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく意味と態度を育てる。

○対象を見つめ感じ取る力や想像力を高め、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技能を身に付け、意図に応じて創意工夫し美しく表現する能力を育てる。

○自然の造形や美術作品などについての基礎的な理解や見方を広げ、美術文化に対する関心を高め、よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を育てる。

☆評価の観点・方法
 ○美術への関心・意欲・態度・・・授業に必要な準備が行え、自分の願いや思いを膨らませ、素材を工夫し、完成までの時間を見通し計画的に作業が行える（授業観察）

○発想や構想の能力・・・アイデアスケッチに自ら継続的に楽しく取り組み、構想した作品の形を工夫して描いている（授業観察、アイデアスケッチ、作品）

○創造的な技能・・・立体・平面としてのものの見方や形の表し方や意図に応じた技法や材料、用具の生かし方等を身につけている（授業観察、作品）

○鑑賞の能力・・・課題が表現できたか自分の作品や表現の過程を振り返るとともに、自分以外の作品のよさを発見しそれを生かすことができる。対象を自分の価値意識を持って批評することが出来る（授業観察、自己評価、ワークシート）

月	学 習 内 容	ね ら い
4	○オリエンテーション ＜図画工作そして・・・美術へ＞	○学習の目標や内容を理解し、イメージしてより主体的、計画的、社会的（環境）的、協働的に活動していく学習の魅力や意義を伝える、
5	○出会いと広がり ＜出会って広げよう＞	○作家が作品に、自分の生き方や感情などを表すことも大切にしていることを知り、それらを感じ取る大切さを知る
6	○色となかよく ＜色を見つける・色のポジション＞	○アクリル絵具でグラデーションを作成、絵の具の性質を理解する。その作品でコラージュ作品を作ること
7		で、画面構成や表現方法を理解する
9	○あったらいいな、こんな	○立体表現に関心を持ち、量感、動
10	世界	勢、空間に気づく。自分のイメージ
11	＜材料と対話し、自由な発	を膨らませ、表現を楽しみながら素材の性質を生かし、計画的に制作する
12	想で・・・＞	
1	○切ってはって、組合せて	○イメージを単純化しコラージュの
2	＜イメージを形に・・・＞	技法で表現できるようにする
3	○イメージトレーニング ＜手を感じる体が感じる＞	○立体表現の一つとして点描技法を身につける
	○鑑賞との出会い・・・「見方」「感じ方」を広げよう ＜パブロ・ピカソ＞	○発想や構想の要点となる「材料」の性質や特徴を知り、様々な技法体験を通して遊び的な要素を発展させ作品にすることを身につける
		○ピカソの作品、表現に対する前向きな姿勢を主体的に受け止めることで見方やとらえ方を広げる

☆特色
 ○3年間で自分なりに材料や表現方法を選択でき、思いを具現化できるようにさまざまな表現技能を身につけていく。
 ○心豊かに生きることと美術とのかかわりに関心を持ち、よさや美しさを味わえる鑑賞の能力を高めることを心がけている

所沢市立美原中学校 第2学年〔美術〕	担当	麻生 敬子
--------------------	----	-------

美術科の目標
 ○楽しく美術の活動に取り組み、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく意味と態度を育てる。
 ○対象を見つめ感じ取る力や想像力を高め、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技能を身に付け、意図に応じて創意工夫し美しく表現する能力を育てる。
 ○自然の造形や美術作品などについての基礎的な理解や見方を広げ、美術文化に対する関心を高め、よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を育てる。

☆評価の観点・方法
 ○美術への関心・意欲・態度・・・授業に必要な準備が行え、自分の願いや思いを膨らませ、素材を工夫し、完成までの時間を見通し計画的に作業が行える(授業観察)
 ○発想や構想の能力・・・アイデアスケッチに自ら継続的に楽しく取り組み、構想した作品の形を工夫して描いている(授業観察、アイデアスケッチ、作品)
 ○創造的な技能・・・立体・平面としてのものの見方や形の表し方や意図に応じた技法や材料、用具の生かし方等を身につけている(授業観察、作品)
 ○鑑賞の能力・・・課題が表現できたか自分の作品や表現の過程を振り返るとともに、自分以外の作品のよさを発見しそれを生かすことができる。対象を自分の価値意識を持って批評することが出来る(授業観察、自己評価、ワークシート)

月	学 習 内 容	ね ら い
4	○オリエンテーション ＜学びを深めよう＞	○学習の目標や内容を理解し、美術を学ぶ意義を知る
5	＜表現の可能性を求めて＞	○作家が作品に、自分の生き方や感情などを表すことも大切に行っていることを知り、それを感じ取る大切さを知る。表現活動には材料を選ぶことや様々な技法を生かすことが出来ることを知る。
6		
7	○身近なものを見つめて	○身近なものを観察することで形のおもしろさを発見し、濃さの違う鉛筆を使い分け基本的な描き方を習得する
9	＜靴の淡彩画＞	
10		
	○技法いろいろ	○筆以外の道具を使い、着色の技法を学ぶ
11	＜イメージトレーニング＞	
	○豊かなイメージで伝える	○自分で伝えたい内容を選び、目標や課題意識を持ち、自分らしい表現技法や材料を選択し工夫してデザイン出来るようにする
12	＜ポスターのデザイン＞	
1		
2	○人とひとのかかわりを生む ＜まちを彩るパブリックアート＞	○公共の場に設置されたパブリックアートに興味を持ち、その特質についての理解や見方を深める
3	○私たちにとって美術とは ＜ガウディの建築＞	○受け継ぎ、残し、自分たちがつくり上げていく文化の大切さをガウディの建築を通して学習する
	○立体との対話 ＜自由に発想して・・・＞	○テーマを立体として具体化する中で、自分のイメージを追求する態度と、立体造形への関心を高める

☆特色
 ○3年間で自分なりに材料や表現方法を選択でき、思いを具現化できるようにさまざまな表現技能を身につけていく。
 ○心豊かに生きることと美術とのかかわりに関心を持ち、よさや美しさを味わえる鑑賞の能力を高めることを心がけている

所沢市立美原中学校 第3学年〔美術〕	担当	麻生 敬子
--------------------	----	-------

美術科の目標
 ○楽しく美術の活動に取り組み、美術を愛好する心情を培い、心豊かな生活を創造していく意味と態度を育てる。
 ○対象を見つめ感じ取る力や想像力を高め、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技能を身に付け、意図に応じて創意工夫し美しく表現する能力を育てる。
 ○自然の造形や美術作品などについての基礎的な理解や見方を広げ、美術文化に対する関心を高め、よさや美しさなどを味わう鑑賞の能力を育てる。

☆評価の観点・方法
 ○美術への関心・意欲・態度・・・授業に必要な準備が行え、自分の願いや思いを膨らませ、素材を工夫し、完成までの時間を見通し計画的に作業が行える（授業観察）
 ○発想や構想の能力・・・アイデアスケッチに自ら継続的に楽しく取り組み、構想した作品の形を工夫して描いている（授業観察、アイデアスケッチ、作品）
 ○創造的な技能・・・立体・平面としてのものの見方や形の表し方や意図に応じた技法や材料、用具の生かし方等を身につけている（授業観察、作品）
 ○鑑賞の能力・・・課題が表現できたか自分の作品や表現の過程を振り返るとともに、自分以外の作品のよさを発見しそれを生かすことができる。対象を自分の価値意識を持って批評することが出来る（授業観察、自己評価、ワークシート）

月	学 習 内 容	ね ら い
4	○美を探し求めて ＜作者のメッセージ＞	○学習の目標や内容を理解し、今年度の美術を学ぶ意義を知る。 ○作家が作品に、自分の生き方や感情などを表すことも大切にして いることを知る
5	○願いや祈りの造形 ＜仏像物語＞	○日本の仏像について興味を持ち、造形的美しさや意味を知る
6	○私との対話 ＜表すことで見えてくる 自分自身＞	○自分の姿や心の中を見つめて考えたこと、将来の夢などから主題を生みだし色や材料の生かし方を工夫し半立体で表現していく
7		○自分自身を観察し、写実的あるいは象徴的に意欲的に表現する
9	○心の中を描く ＜心の自画像、さまざまな表現を通して＞	○自分の世界として様々な思いを表現することで自己をみつめ個性を生かした構想を練る ○表現意図にあった技法を選択する
10		
11	○日本の美意識	○工芸品に生かされている、日本の風土で育まれた美意識や造形的な工夫に関心を持つ
12	＜自然の形体や材料を生かして・・・屏風制作＞	○伝統的な材料などから発想を広げる
1	○石の造形 ＜自分を表す印をつくろう＞	○印の歴史を知り、一つの作品で平面と立体表現ができることを知る
2		○刀ややすりの扱いに注意しながら彫りや磨きの技術を知る ○西洋美術の歩みに関心を持ち、その中心にある考え方を知り、人と美術の関わり方を理解する

☆特色
 ○3年間で自分なりに材料や表現方法を選択でき、思いを具現化できるようにさまざまな表現技能を身につけていく。
 ○心豊かに生きることと美術とのかかわりに関心を持ち、よさや美しさを味わえる鑑賞の能力を高めることを心がけている